



谷地南部っ子

令和8年度 学校だより

R8.9.14号

校長 吉田 仁志

経営キーワード「言葉（言葉遣い・言語力）」・自立（自ら判断実践・協働的解決・新たな課題追究）」

全国学力・学習状況調査の結果を受けて

4月23日に全国の小学校6年生（国語・算数）と中学校3年（国語・数学・英語）を対象とした、標記調査の結果が先月に発表されました。本校の結果は、国語の平均正答率が全国平均を下回り、算数は大きく下回る結果となりました。そこで、町の教育委員会のご指導を受けるとともに、全教職員で調査結果を分析し、今後の取組みについて下記のとおり、話し合いをしました。

<学力調査について【課題】>

国語 相手に分かりやすく伝えること
筆者の考えをつかむこと
事象と事象の関係を整理すること

算数 百分率を使った表し方
整数と小数の減法
分数の理解



<学習状況調査について【傾向】>

全国と比べて肯定的な回答が多かったもの	肯定的な回答が少なかったもの
○人と違う意見を言っても否定されない	▲普段の SNS 利用、動画視聴の時間
○授業以外の読書時間、図書館利用等	▲授業以外の勉強時間
○国語・算数の授業は得意、好き	▲算数の授業はよく分かる
○話し合って物事を決めている	▲困ったとき等すぐ相談できる

【今後の取組みについて・対策】

- 1 学びが「教科書の中」で閉じることのないように、授業改善に努める
- 2 読書量はもちろん、さらに質が高められるようにする
- 3 学習や生活の中でも対話力を育成しながら課題解決できるようにする

学習状況調査にもあるように、本校の傾向として、例年テレビやゲーム・動画視聴の時間が長く、授業以外での学習時間が短いことがあります。今後、特に授業において、全ての学年で学んだことが確実に定着することができるように、「学んだことを活用すること」「授業での『まとめや振り返り』の充実を図ること」、「授業と関連した家庭学習の充実に努めること」に力を入れていきます。

学校教育目標である「しなやかに生き抜く谷地南部っ子の育成」の実現に向けて、保護者、地域の皆様方と共に子供の成長を支えていきたいと思ひます。

「谷地南部っ子」は本校ホームページからご覧いただくことができます。右の2次元コードを読み取りください。また、ホームページには学校での活動の様子も紹介していますので、そちらも併せてご覧ください。



第3回校内授業研究会(9/4) ～ 一つの花 ～ 第4学年

表面の全国調査を受けて、よりつきたい力を明確にした授業づくりに取り組みました。教科書だけで学びを止めず、様々な場面で身につけた力を発揮できるかを目標にしています。自分で選んだ戦争と平和に関する本の「帯」を作製し、町立図書館の協力のもと、飾ってもらう予定です。ぜひ手に取ってみてください。



事後研究会の様子

河北町小学校芸術鑑賞教室(9/1)～オズの魔法使い～劇団トマト座

サハトベに花で芸術鑑賞教室が行われました。子供たちは前のめりになり、物語の世界に入り込んでいました。「夢」「勇気」「仲間を思う気持ち」などを感じることができた、心に残る時間となりました。



本校児童による感謝の言葉

第3回避難訓練(9/2)

防災週間に火災を想定した避難訓練を、事前告知なしで実施しました。いつ起こるか分からない災害に備え、「その時、自分はどの行動するか」をテーマにしました。避難後には、訓練の様子を振り返り、安全に避難するために必要なこと「お・し・も」について確認しました。

教員は、消火設備の確認を行いました。



☆ひかり幼稚園交流会(9/11)☆

6月9日に引き続き、本校1年生がひかり幼稚園に行ってきました。今回は、「サンダル飾り」のお手伝いと運動会競技のアドバイスという大役を果たしてきました。これまでの経験を活かし、お兄さん、お姉さんの存在として、一緒に活動してきました。



2学期がスタートしました。「あいさつ」「思いやり」「チャレンジ」を大切にする谷地南部っ子の活躍にご期待ください!!